

平成 29 年度
事業並びに決算報告

平成 30 年 6 月 8 日
佼成育子園

平成 29 年度事業報告

1. 入所児童数について

定員 198 人に対して年間平均入所児童数は 199 人(101.2%)でした。待機児童解消のため、杉並区からの要請で定員を超えて受け入れを行いました。

入所状況 (年間平均人数)

年 齢	定 員(人)	本年度入所数(人)	入所率(%)	過去 5 年間	
0 歳児	12	12	100.0	H24 年度	199 人
1 歳児	30	30	100.0	H25 年度	198 人
2 歳児	36	36	100.0	H26 年度	205 人
3 歳児	40	40	100.0	H27 年度	205 人
4,5 歳児	80	(4 歳児) 39 (5 歳児) 42	101.2	H28 年度	198 人
合 計	198	199	101.2	平 均	201 人

※職員数、保育室面積は東京都認可保育園基準を順守しています。

2. 従業員数について

園長	副園長	保育士	調理	看護師	保育補助/事務 /管理	講師	合計
1	2	35	9	2	11	1	61

3. 重点施策について

- (1) 子どもと大人が共に居心地の良い園生活の中で、仏教精神を基盤とした「子ども主体・子ども中心の見守る保育」を保障し、子どもを信じ切り子どもの手本となり、専門性を生かした保育を子どもと共に創造しました。
- (2) 全職員が「見守る保育」コンサルタント研修に参加して、職員間のチームワーク向上に努めました。
- (3) 「保育の見える化（ドキュメンテーション）」と保育実践をホームページに毎日掲載するとともに、日々のコミュニケーションにより保護者と職員の相互理解と信頼関係を深めました。
- (4) 盆踊り・ノベンパーフェスタ・ハロウィン・愛敬苑訪問・花育等、地域行事に積極的に参加し、連携を深めました。
- (5) 園主催の『育子園で過ごしてみようの会』を年に2回開催し、孤立しがちな近隣の子育て家庭を招き、保育所の生活を体験してもらいました。
- (6) 「ママの会」と称し、家庭教育研究所から講師をお招きし、お母さん対象の家庭教育、親睦会をしました。また、「育MEN会」の参画による餅つき会を開催し、お父さん方の親睦が深まりました。
- (7) 養成館の外壁工事で育子園もきれいにさせていただき、雨漏りなどではがれた壁や天井も直していただきました。

4. 児童処遇について

- (1) 子どもが自発的に探求心を広げたり深めたりできるよう、環境を設定し日々の保育を充実させました。
- (2) 幼保小の連携に努め、年長児を中心に和田小学校や児童館訪問をしました。
- (3) 看護師を配置して園医(佼成病院：小児科医)と連携をとりながら、園児定期健

康診断を実施して、感染症予防対策等も徹底しました。

- (4) 空中菜園やプランターで栽培したものを収穫し食することで食育への興味関心を深めました。食の安全性に配慮し、特に食物アレルギー対応等を徹底しました。

5. 環境設定と衛生管理について

- (1) 子ども一人ひとりの連続した発達を保障できる環境づくりをしました。
- (2) 杉並保健所の定期衛生検査を受け、厨房内の衛生管理に努めました。
- (3) 全職員は月1回細菌検査と年1回健康診断を行ないました。日本医師会認定産業医(佼成病院：メンタルヘルス科医師)を含めた衛生委員会を開催し、園内の衛生管理に努めました。
- (4) 全職員に対し、法律で定められたストレスチェックを実施しました。
- (5) 園庭整備や環境の見直し、遊具の修繕、砂場の砂の殺菌・消毒や害虫(蚊・毛虫)駆除などを定期的に行い衛生管理に努めました。

6. 職員会議および研修について

(1) 会議等

職員全体会を毎月2回、各種委員会、クラス会議等を随時開催しました。

(2) 研修等

- ① 「見守る保育」東京地区活動に参加し、他園訪問や研修会を立案実施しました。
- ② 行政や保育関連機関が主催する研修に積極的に参加するとともに、園内研修を実施しました。
- ③ 幼保小連携の研修に参加し、幼児と児童の交流活動や保育者と小学校教員の連携、保護者への理解啓発等を積極的に進めました。
- ④ 外部の保育園職員や研究者を受け入れ、保育の向上に向け研鑽し合いました。

7. 防火防災、危機管理対策について

- (1) 職員は、大震災等に備えて2泊3日の連続保育を想定した勤務体制を計画しました。
- (2) 防火防災・防犯訓練を、抜き打ちで毎月1回以上実施しました。
- (3) 3.11に総合震災訓練を実施し、被災地へ祈りを捧げるとともに、防災グッズ等を展示し保護者にも意識づけをしました。
- (4) 危機管理に関する研修を行い、プールの入水人数、午睡チェック等命を守ることの大切さを学び即実践しました。
- (5) 本部総務部総務グループ/保安と連携し、初めて大聖堂への避難訓練を行いました。
- (6) 非常通報装置、および養成館と連動した火災受信機が設置され、火災発生場所がすぐにわかり、迅速に対応できるようになりました。

8. 育子園運営委員について

任期：平成29年4月1日～平成31年3月31日(2年間)

平成29年4月1日付委嘱	
委員長 澤田晃成(総務部長)	
委員 須田益朗(地域)	
委員 川村桂子(保護者)	
委員 村田智子(園長)	
委員 金谷頼孝(保育士)	
事務局 田中基之(副園長)	
事務局 高野宏実(副園長)	

9. 育子園運営委員会の開催

育子園運営委員会を下記のとおり開催しました。

開催日	審議・報告事項
第51回 平成29年5月18日	(審議) 平成28年度 事業並びに決算 (報告) 杉並区待機児童数について
第52回 平成30年3月1日	(審議) 平成29年度 補正予算 (審議) 平成30年度 事業計画並びに予算 (報告) 保育所保育指針の改訂について (報告) 東京都の処遇改善による職員給与規則の改正及びしくみについて (報告) 保育事業の一環としての連携施設の承諾について (報告) 平成30年度にむけて (報告) その他

以上